

## 道のこれまでの対応

## 【道の基本的な考え方等】

- ・海洋放出に当たっては、安全性の確保を大前提に、風評を生じさせない取組の徹底が重要
- ・道内の漁業団体の方々からの要請も踏まえ、国に対し、国民や諸外国への説明と理解促進、安全性の確保、風評被害の防止などについて度重なる要望を実施
- ・国においてそうした取組を講じてもなお発生した風評被害については、国の責任において、風評の実態に応じた機動的な対策が講じられることが必要

## 【国への要望等】

2020年5月	<p>「福島第一原子力発電所の処理水の取り扱いに関する要請」 〔要請先〕国（経産省）、道内選出国會議員 〔内 容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・処理水の取り扱いについて、広く国民の理解が得られるよう、慎重かつ十分な検討を行うとともに、丁寧でわかりやすい説明を行うこと。</li> <li>・仮に処理水の処分を行う場合、安全性の確保と風評被害防止対策に万全を期すとともに、風評が発生した場合には、国の責任において十分な対策を行うこと。</li> </ul>
2021年7月	<p>「ALPS処理水の処分にに関する基本方針の着実な実行に向けた関係閣僚等会議WG」に土屋副知事が出席して要請 〔出席者〕経産副大臣（座長）、復興副大臣、農林水産副大臣、環境副大臣、関係省庁、北海道、青森県、岩手県） 〔内 容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係者に対する説明と理解促進</li> <li>・安全性の確保</li> <li>・風評被害の防止及び影響の抑制</li> <li>・風評が生じた場合の対策</li> </ul>
2022年8月	<p>※全国知事会を通じた要請 「令和5年度国の施策並びに予算に関する提案・要望」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原子力発電所の安全対策及び防災対策に対する提言</li> <li>・東日本大震災からの復興を早期に成し遂げるための提言</li> </ul>
2022年10月	<p>「令和4年度補正予算に関する提案・要望」 〔内 容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALPS処理水に係る対策の強化</li> </ul>
2023年6月	<p>「令和6年度国の施策及び予算に関する提案・要望」 〔内 容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALPS処理水の処分に係る風評被害対策等の強化</li> </ul> <p>ALPS処理水の処分に関し、国民及び諸外国に丁寧に説明し理解を得るほか、水産物のモニタリングを拡充し安全性の確保に万全を期すこと。また、風評被害防止など、漁業者が安心して漁業を継続できるよう国の責任で万全の対策を講じるとともに、万が一、被害が発生した場合には、確実かつ迅速な賠償を行うよう東京電力を強く指導すること。</p>
2023年8月	<p>※全国知事会を通じた要請 「令和6年度国の施策並びに予算に関する提案・要望」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原子力発電所の安全対策及び防災対策に対する提言</li> <li>・東日本大震災からの復興を早期に成し遂げるための提言</li> </ul> <p>※8月23日、原子力発電対策特別委員長である鈴木知事が、西村経産大臣に直接要請 〔内 容〕</p> <p>原子力発電所の安全対策及び防災対策に対する提言の中で、ALPS処理水の取り扱いについて要望</p>